

2016年4月6日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

わが国のスポーツ振興ならびにスポーツ政策の形成に寄与する

「笹川スポーツ研究助成」2016年度37件 「研究奨励の会」開催のお知らせ

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する公益財団法人笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：小野 清子 以下：SSF）は、日本のスポーツ振興に貢献する優れた人文・社会科学領域の研究活動を支援する助成制度『笹川スポーツ研究助成』の2016年度採択研究を決定しました。

本年度は、全国から162件の申請があり、学識経験者などで構成する選考委員会による厳正なる選考を経て、2016年4月22日に発表いたします。

つきましては、SSF主催「笹川スポーツ研究助成」と日本科学協会主催「笹川科学研究助成」による「研究奨励の会」を、下記のとおり共同開催いたしますので、ご取材のほど何卒よろしくお願いたします。

記

【日時】

2016年4月22日（金）

- ・研究発表会 10:00 ～ 11:20
- ・研究奨励の会 11:30 ～ 12:15
- ・研究者交流会 12:30 ～ 15:00

【場所】

ANA インターコンチネンタルホテル東京
地下1階 大宴会場「プロミネンス」

東京都港区赤坂 1-12-33

TEL 03-5545-3301

（笹川スポーツ財団の電話番号です。）



（2015年度「研究奨励の会」より）

『**笹川スポーツ研究助成**』は、2011年度に創設した助成制度です。スポーツに関する人文・社会科学領域の研究活動を支援し、わが国のスポーツ政策に関する議論を活性化させることを目的としています。募集のテーマは、①**スポーツ政策に関する研究**、②**スポーツとまちづくりに関する研究**、③**子ども・青少年スポーツの振興に関する研究**の3つとなります。助成額は上限100万円の「一般研究」と、39歳以下の若手研究者を対象とした、助成額上限50万円の「奨励研究」のふたつの枠で募集を行っています。

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団

スポーツ政策研究所 研究助成担当：工藤・山田・高橋

TEL：03-5545-3303 grant@ssf.or.jp

■研究発表会（10：00～11：20）

第1会場（スポーツ政策系）

発表者（※2015年度採択者）

- ①10:00～10:20：石塚 創也 氏（日本体育協会 スポーツ科学研究室 研究員）
『オリンピック・ムーブメントにおける環境保護対策に関する歴史的研究
－1972年第11回オリンピック冬季競技大会の招致・開催準備期に着目して－』
- ②10:20～10:40：石澤 伸弘 氏（北海道教育大学 札幌校 准教授）
『スポーツ合宿が地域にもたらす経済波及効果の推計
－北海道内の実施市町村に基づいた分析－』
- ③10:40～11:00：塩田 琴美 氏（早稲田大学 講師）
『障害児における健康教育を取り入れた運動・スポーツ推進のための基礎研究』
- ④11:00～11:20：春日 晃章 氏（岐阜大学 准教授）
『運動が苦手な子ども達のための短期指導プログラムの開発と指導効果の検証』

■研究奨励の会（11：30～12：15）

登壇者（予定）

竹村 りょうこ（慶應義塾大学 非常勤講師） 元プロテニスプレーヤー

『一流女性テニス競技者の熟達化に関する研究-deliberate practice・deliberate playの観点から-』

山口 志郎（流通科学大学 講師）

『日本におけるスポーツボランティアの概念化に関する質的研究 -スポーツボランティア文化の構築
に向けて-』

舟橋 弘晃（早稲田大学 助手）

『メダル獲得数が多い国ほど国民のエリートスポーツ政策に対する価値意識が高いのか
－5ヵ国における社会調査の分析－』

清水 安夫（国際基督教大学 准教授）

『座位中心型生活習慣および身体活動型生活習慣を規定する各種要因の検討
－首都圏在住・在勤の第3次産業従事者を対象とした身体活動促進用
エコロジカル・モデルの開発－』

平成28年度笹川科学・笹川スポーツ研究助成「研究発表会」

◎日時 平成28年4月22日（金）10:00～11:20

◎場所 ANAインターコンチネンタルホテル 地下1階

◎プログラム（※内容・会場については予告なく変更する場合がございます）

	10:00～	10:20～	10:40～	11:00～
第1会場 （スポーツ政策系）	オリンピック・ムーブメントにおける環境保護対策に関する歴史的研究 —1972年第11回オリンピック冬季競技大会の招致・開催準備期に着目して— 中京大学大学院体育学研究科 石塚 創也	スポーツ合宿が地域にもたらす経済波及効果の推計 —北海道内の実施市町村に基づいた分析— 北海道教育大学札幌校教育学部 石澤 伸弘	障害児における健康教育を取り入れた運動・スポーツ推進のための基礎研究 早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ科学部 塩田 琴美	運動が苦手な子ども達のための短期指導プログラムの開発と指導効果の検証 岐阜大学教育学部 春日 晃章
座長	横山 文人	横山 文人	澁谷 茂樹	澁谷 茂樹
第2会場 （人文・社会／実践系）	日本の民俗芸能「鷲舞」の構造人類学的研究—音楽分析を基軸として— 国立音楽大学大学院音楽研究科 川崎 瑞穂	富士山頂の環境を教育に活用するための実践方法の開拓と実証—富士山頂の自然から学ぶ実験教材の開発と教育効果の検証— 立教新座中学校・高等学校 古田 豊	都市から農村へと移住する若い女性たちの経験と「場所」感覚—福島県昭和村の「からむし織体験生『織姫・彦星』」に着目して— お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 久島 桃代	日本の絶滅危惧種ツマヤツバチについて学ぶ、市民協働による複数の教育プログラムの開発及び実施 京都市動物園種の保存展示課 岡部 光太
座長	菊野 一雄	水嶋 英治	広瀬 幸雄	水嶋 英治
第3会場 （化学／数物・工学系）	分子カギ／ナット超分子複合体を用いた新規人工光捕集系の構築 北海道大学大学院工学研究院材料科学部門 石田 洋平	東日本大震災の避難行動分析および避難施設の選択行動モデルに関する研究 慶應義塾大学大学院理工学研究科 山田 崇史	高周期典型元素不飽和結合化合物の互変異性化：幾何学的変化に伴う立体保護効果発現による不飽和カルボン酸の合成と性質解明 立教大学大学院理学研究科 行本 万里子	ニュートリ質量、暗黒物質、バリオン非対称性を同時に説明するヒッグスインフレーションのメカニズムとその検証方法に関する理論的研究 富山大学大学院理工学教育部 松井 俊憲
座長	岡田 清	梅干野 晁	米澤 宣行	波田野 彰
第4会場 （生物系）	食餌依存的な生体応答システムの近縁種間比較解析 京都大学大学院生命科学研究所 服部 佑佳子	本州に隔離分布するアカリマツコ个体群の共生菌群集 東京大学大学院新領域創成科学研究科 宮本 裕美子	ギンガナをモデル動物とした、グリセリンによる魚類特有の細胞傷害機構解明 日本大学大学院獣医学研究科 松浦 雄太	村山科昆虫の地下進出に伴う爆発的種分化メカニズムの解明 筑波大学大学院生命環境科学研究科 小粥 隆弘
座長	小浪 悠紀子	大原 雅	野中 勝	福山 研二
第5会場 （複合／海洋・船舶系）	猪豚類の大臼歯表面に残された微視的食餌痕に基づく家畜化個体識別法の構築 総合研究大学院大学先導科学研究科 山田 英佑	干潟に生息する十脚甲殻類ハルマシガリ浮遊幼生の摂餌生態の解明 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 宗宮 麗	運動の全身的效果を介する骨格筋の内分泌機能の解明 長崎大学原爆後障害医療研究所幹細胞生物学研究分野 小野 悠介	深海乱流の全球スケールに向けたシミュレーションの構築 東京大学大学院理学系研究科 伊地知 敬
座長	高橋 正征	石坂 丞二	木村 龍治	松野 健

報道関係者様専用

笹川スポーツ研究助成 2016年度 研究奨励の会 取材申込書(FAX)

フリガナ		
ご芳名		
貴社名		
部署名		
電話/FAX	TEL :	FAX :
E-mail		

本状をFAX(03-5545-3305)でお送りください。
 複数でご参加の場合は、コピーしてご使用ください。

会場へのアクセス:



- 地下鉄銀座線 「溜池山王駅」 13番出口より徒歩1分
- 地下鉄南北線 「溜池山王駅」 13番出口より徒歩1分
- 「六本木一丁目駅」 3番出口より徒歩2分
- 地下鉄日比谷線 「神谷町駅」 4番B出口より徒歩10分